

80センチ

86号

〒259-1302

秦野市菩提 507-1

☎0463-75-1601

あけぼの園

2019年11月発行

80センチは…
こどもたちが毎日見ている目線の
高さが由来となっています



「大切にしたい事」

園長 三浦 郁夫

あけぼの園は今年度創立四十周年を迎えました。そして、これまでに五二二名の園児を受け入れてきました。毎年十人以上の園児たちが卒園して、その後新しい園児たちが入園してきています。年によって若干人数のばらつきはありますが、例年そのような状況で四十年繰り返してきました。

創始者の森三郎前理事長は秦野のこの地に私財を投げ打ってあけぼの園を開設しました。それはこのエリアに子どもたちを支援する施設がないため、親御さんたちが非常にご苦労をされている状況を目の当たりにして決心されたと聞いています。創始者の情熱の灯が現在まで受け継がれてきています。私たち職員はその思いを大切に日々療育に携わっています。

あけぼの園の役割は、子どもたちが生きていく上で必要な基礎的なことを身につけさせてあげる場であり、保護者の方々には子育ての応

援をしていく事だと思っています。

あけぼの園は子どもたちが毎日笑顔で通ってきて、毎日笑顔で帰宅出来る施設でありたいと常々思っています。そのためにはまず、職員と子ども一人ひとりが心を通わせ合い、信頼関係をいかに築くかが大前提となります。その上で子どもも職員も笑顔で接する事が出来ます。また、子どもたちが楽しんで毎日通ってきたくなる環境づくりも大切なことです。子どもたちが楽しく過ごすためには、職員も一緒に楽しめる環境でなければなりません。そのためには職員同士のチームワークや、意欲をもって仕事ができ、遣り甲斐が持てる環境が必要だと思っています。

子どもたちも保護者の方々も職員も、いつも明るく元気でいられて、風通しの良い爽やかで温かいあけぼの園を作っていきたいと思えます。そして後々、あけぼの園で過ごせて良かったと言ってもらえることが私たち職員冥利に尽きる事だと思っています。がんばります！

「よろしくお願いします」

渡辺 好

今年の四月より、なでしこクラスを担当しております。

以前は知的障がい児の入所更生施設や放課後デイサービスなどで働いておりました。あけぼの園に通うお子さんの年齢層との関わりは今までなかったので、可愛い姿に癒されながらも勉強の毎日です。今では私も一歳の娘がいて、毎日の生活に追われる中でも日々成長していく姿に驚きと喜びを感じています。

そんな経験を、あけぼの園のお子さん・親御さんとも共有できたら嬉しく感じます。これからよろしく願います。



きて！みて！★あけぼの園



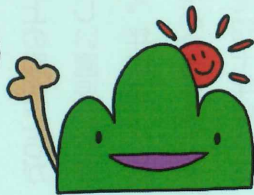
今年度から、玄関ホールの『壁面制作』が子ども達の作品になりました。毎月、各クラス順番で、季節に合わせたテーマで制作しています。園を訪れた際には、是非、ご覧下さい！



「子ども達が靴をはきやすい高さのカッコいいベンチが欲しい！」そんなワガママな職員の願いを園庭の草刈りボランティアの後、育泉会の有志のお父さま方が叶えて下さいました。手作りベンチは、今では、あけぼの園の玄関の顔。もちろん、大人が座わっても大丈夫。是非、座ってみて下さい♪



Check！して
みてね～！



平成30年度 あけぼの園決算報告<資金収支計算書> 単位：千円

《支出》		《収入》	
人件費支出	75,214	障害福祉サービス等事業収入	104,037
事業費支出	4,675	経常経費寄付金収入	275
事務費支出	12,011	受取利息配当金収入	1
その他の支出	1,160	その他の収入	1,450
固定資産取得支出	0	積立資産取崩収入	20
積立資産支出	9,512	拠点区分間繰入金収入	20
拠点区分間繰入金支出	1,915	その他の活動による収入	28
収支差額	1,344		
合 計	105,831	合 計	105,831

平成三十年度 寄附者一覧

関東アイスクリーム協会 様
 社会福祉法人 寿徳会
 チャリティゴルフ実行委員会 様
 北地区民生委員児童委員協議会 様
 渋沢教会 様
 北地区福祉ふれあいまつり
 実行委員会 様
 西湘地域労働者福祉協議会 様
 大石 哲 様
 吉岡 栄子 様
 (順不同)

あけぼの園へのご寄附

ありがとうございました。

編集後記

日頃より、関係機関、保護者の皆
 さま方のご支援に感謝申し上げます。
 『80センチ』へのご意見・ご感
 想をお寄せ頂ければ幸いです。
 今後とも、よろしくお願いいたし
 ます。